

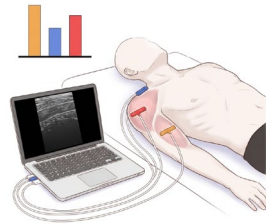
支援対象事業者のビジネスプラン

【事業者名】 SONoALS株式会社

【ビジネスプラン名】
長時間・多筋同時観察を実現する
AIウェアラブル超音波による
ALS早期診断・創薬支援プラットフォームの開発

【内容】

筋萎縮性側索硬化症（ALS）の確定診断には平均1年以上を要し、早期治療の機会を喪失している。ウェアラブル超音波とAI解析を統合し、早期診断の鍵となるfasciculationの客観的な指標化を自動定量によって実現する世界初の支援機器を開発する。

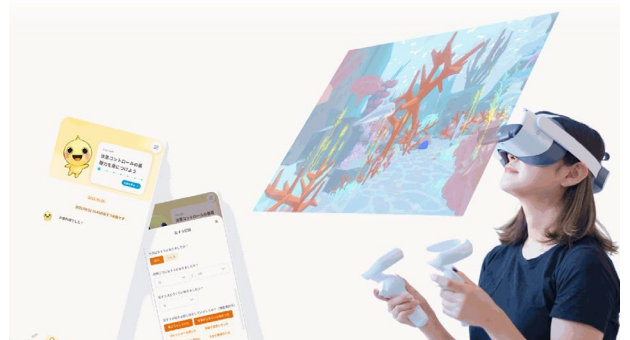


【事業者名】 株式会社BiPSEE

【ビジネスプラン名】
小児・思春期うつ病に対するVRデジタル療法
（プログラム医療機器）の開発・事業化

【内容】

国内に小児・思春期うつ病を適応とする承認された薬物療法は存在しない。診療ガイドライン第一選択の精神療法をデジタル化した12～17歳向け在宅治療プログラムの開発を目指す。成人うつ病向けVRデジタル療法で実証した技術基盤を活用し、国内初の小児・思春期うつ病SaMDの上市を目指す。



【事業者名】 メルフロンティア株式会社

【ビジネスプラン名】
生体吸収性マグネシウム合金製
骨固定用プレートの開発

【内容】

高い生体適合性と金属特有の機械的強度を併せ持つ生体吸収性Mg合金製の骨固定プレートを開発し、非生体吸収性骨固定用プレートの課題である抜去手術の不要化、体内遺残、金属アーチファクト等の不具合解消を目指す。さらに既存の非金属製生体吸収性骨固定用プレートの慢性炎症や強度不足等の課題を解決し、患者のQOL向上を図る。

